

6/12 絵本が寄贈されました

国際ソロプチミストいつくしまから、包括的教育に関する絵本280冊が寄贈されました。

寄贈式では、尾長雅子会長と山下和美さんから絵本と目録が手渡されました。

絵本は、市内の公立・私立保育園、こども園、幼稚園など57施設に配布されました。

読み聞かせも行われ、子どもたちは、保育士と対話しながら、友達や命の大切さを学んでいました。



▲写真左から、宮内保育園 本田裕美園長、廿日市市私立保育園連盟 松浦宏志会長、尾長会長、山下さん



▲寄贈の後、読み聞かせが行われました

6/26 届け！私たちのアイデア

宮内小学校と佐方小学校で「はつかいちの未来を築くディスカッション」が開催され、6年生は授業で政治を学び、松本市長・生田教育長を前に体育館の無料開放・ごみ問題・自転車専用道路などに関して理想の廿日市市を自分たちの言葉で表現し、提案しました。

また、未来に向けて「平和なまちにしていきたい」「子どもたちが安心して暮らせるようにしたい」と話す姿からは、次世代の廿日市市を担う頼もしさがあふれていました。



▲ディスカッションの様子（佐方小学校）



▲ディスカッション後も給食を食べながら、市長と好きな給食や将来の夢の話をしました（宮内小学校の様子）

6/25 「今」を発信！
はっレポ隊活動中

市民による廿日市市の魅力発信チーム「はっレポ隊」の勉強会を実施しました。隊員たちは、より魅力が伝わる撮影・編集方法や取材のコツなどを学びました。

はっレポ隊は全部で9人。主婦、会社員、シンガーソングライターなどさまざまな視点で、Instagramを使って情報を発信しています。



▲私たちがはっレポ隊です。旬な話題や知られざる魅力をお届けします！



▲勉強会の様子



▲アカウントのフォローはこちら

6/27 第1回桶ずし
発表会の開催

廿日市に江戸時代から伝わるとされる「桶ずし」を味わい、その歴史を学び、次の時代へ継承していくことを目的に廿日市桶ずし発表会が中央市民センターで開催されました。

発表したのは、廿日市地区まちづくり協議会で結成された「廿笑小町」の皆さん。「守り受け継いできた伝統文化を子どもたちに受け継いでいきたい」と話していました。



▲押した二層の寿司の上に玉子やエビを飾ってできあがり

7/1・2・7・8・10

市長による市政報告会を開催

市内5地域で、市長による市政報告会を開催しました。

はじめに、市長が本市のまちづくりの指針となる「はつかいち未来ビジョン2035」の概要や、今年度実施予定の主な事業・施策を説明しました。

その後は、参加者から市政やそれぞれの地域課題、まちづくりに関するさまざまな質問などが寄せられ、各会場で活発な意見交換が行われました。



▲宮島地域での報告会の様子